

無料の妊婦歯科健診を

始めています



歯科衛生士

妊婦さんの口内には、歯肉炎や歯周炎が比較的多く見られます。

その原因は、つわりで食事が不規則になること、歯ブラシを口に入れないことなどで歯磨きが十分に行えないことなどに加えて、妊娠中はホルモンバランスが崩れやすく、唾液の分泌が減少するので、自浄作用が働きにくくなってしまいます。このような理由から、口の中が不潔になりやすいということが挙げられます。

また、女性ホルモンと歯肉は密接に関係があると言われており、妊娠中はホルモンの分泌が7倍にも増加すると言われることから炎症がより強く現れると考えられています。

歯周炎をもつ妊婦は早産や低体重児を出産する確率が高くなる

という報告もなされています。自分の口内の状況を知るためにも大崎町内の歯科医院で無料を受けられる妊婦歯科健診をぜひ、ご利用ください。



赤ちゃんの歯の芽はお腹の中ですでにでき始めています

妊娠6週目ごろから乳歯の歯の芽はでき始め、また妊娠3〜4か月ごろから、なんと永久歯の歯の芽も作られ始めます。

丈夫な歯を作るにはカルシウムはもちろんのこと、たんぱく質・リン・ビタミン類などが欠かせません。

バランスのとれた食事を心掛け、赤ちゃんの健康で丈夫な歯を育てていきましょう。

マイナス1歳から始めるむし歯予防

お母さんのお腹の中にいるときからむし歯予防は始まっていることを意識しましょう。

妊婦歯科健診を受けて歯科に興味を持ち、そして知識を深めることがむし歯の早期予防になります。

子どもたちが健康な歯を持ち、健康やかに成長していけるよう、妊娠期から家族ぐるみでむし歯や歯周病予防に取り組みしましょう。

マイナンバー制度に便乗した不審な電話等に

ご注意ください

10月からマイナンバーが通知されることに関連して「口座番号を教えてください」「個人情報調査する」などといった不審な電話等に関する相談が全国の消費生活センターに寄せられています。マイナンバー制度に便乗した不審な電話はすぐに切り、来訪があっても断ってください。

相談事例

【事例1】

行政機関を名乗って「マイナンバー制度が始まると手続きが面倒になるので、至急、振込先の口座番号を教えてください」との電話があった。

【事例2】

「マイナンバー制度の導入に伴い、個人情報調査中である」と言って、女性が来訪し、資産や保険の契約状況などを聞かれた。本当に行政機関がそのような調査をしているのか。

【事例3】

知らない業者から「マイナンバーを管理します」という電話があった。「専門家が管理するのか」と尋ねた

ところ「私が管理する」と言ったので、不審に思い電話を切ったが本当か。

【事例4】

若い男性から「マイナンバーが順次届いており、みんな手続きをしているが、あなたは手続きしているか」との電話があった。「まだ手続きをしていない」と答えると「早く手続きしないと刑事問題になるかもしれない」などと言われ、不審に思った。すぐに電話を切ったが本当か。

アドバイス

◆不審な電話はすぐ切り、来訪の申し出があっても断ってください。

◆少しでも不安を感じたら、すぐにお近くの消費生活センター（消費者ホットライン188）や警察等に相談してください。

※なお、マイナンバー制度の仕組みなどについては、マイナンバーの専用コールセンター（0570・20・0178）にて受け付けています。

（国民生活センター注目情報から引用）